

第二目 戦闘作業ニ對スル褒賞ノ實施

戦闘發射成績審査決定ノ方法ハ既述ノ如クニシテ各其ノ實施規程竝ニ海軍教育本部ノ審査ニ依リ大正九年ニ及ビシガ大正十年以降ニ於テハ成績決定ノ中止ニ依リ褒賞ノ實施モ亦中止セララルルニ至レリ從ツテ大正十年以後創始セル戦闘敷設及戦闘掃海等ハ褒狀若クハ優勝旗ニ關スル限り全然褒賞令ノ適用ヲ見ズシテ終レリ

別紙第一、二、三ハ本項實施ノ細目ヲ語ル參考資料ナリ

別紙第一、

海軍戰技優勝旗授與經過一般

明治四十四年海軍戰技褒賞令ノ制定ニ依リ海軍戰技優勝旗ハ各種戰技集成成績ノ最優等艦隊ニ對シ各部類別ニ授與スルコトナリ

シガ海軍戦技褒賞令施行規則ノ指示ニ依リ毎年優勝旗授與ノ條件タル指定戦技ノ種類及規定標準點ヲ定メタリ蓋シ本指定戦技ノ全部ニ参加シ且各種戦技ヲ通ジ夫々規定標準點以上ヲ得タルモノノミ優勝旗授與審議ノ資格ヲ得セシムル如クセルモノナリ
 指定戦技ノ種類及規定標準點ノ一例ヲ示セバ左ノ如クニシテ自ラ又各艦、隊毎ニ戦闘發射ノ諸他戦技ニ對スル地位ヲ語ルモノナリ
 一、明治四十四年度

指定戦技ノ種類	規 定 標 準 點			
	戦艦一等巡洋艦	右以外ノ軍艦	驅逐隊	艇隊
戦闘發射	六五	六〇	六〇	—
戦闘發射	—	—	七〇	六〇
通信一般檢定	八五	八五	八〇	—
戦闘運轉	八五	七〇	六五	六五
備考	本表ノ標準ハ各戦技ノ最高得點ヲ百點トシテ換言シタルモノニ依ル			

二、大正七年

指定戦技種類	規 定 標 準 點			
	軍艦	驅逐隊	艇隊	潜水艇隊
戦闘發射	一〇〇	五〇	—	—
戦闘發射	五〇	一〇〇	五〇	一〇〇
戦闘運轉	五〇	五〇	—	五〇

三、大正九年(戦隊戦技)

戦技ノ種類	標準		潜水隊
	戦隊	水雷戦隊	
戦闘射撃	二〇〇	一〇〇	一〇〇
戦闘發射	一〇〇	二〇〇	二〇〇
戦闘運轉	一〇〇	一〇〇	一〇〇

別紙第二、

海軍戦技(戦闘發射)成績優等艦(隊)歴年一覽表

年次	優等艦(隊)	名	記	事
明治四十一年	一、第十四驅逐隊 二、第十七艇隊	肥前	賞狀並ニ優勝旗授與以下同シ	
四十二年	一、第六驅逐隊 二、第二艇隊			
四十三年	一、第一驅逐隊 二、第十七艇隊	肥前		
四十四年	一、戰艦、一等巡洋艦 二、右以外ノ軍艦 三、驅逐隊 四、艇隊	肥前 干代田 第十四驅逐隊	本年ヨリハ各種戦技ノ集成成績ヲ調査シ最優等艦、隊ニ優勝旗ヲ授與スルコトトナル從ツテ戦闘發射單一優等艦、隊ニハ當該賞狀ノミヲ付與ス以下同シ	

五 年	四 年	三 年	大 正 二 年	四 十 五 年
<p>一、第一類軍艦 二、第二類軍艦 三、驅逐隊 四、艇隊 五、潜水艇隊</p> <p>軍艦 様名 軍艦 鞍馬 第一驅逐隊 第十五艇隊 第二潜水艇隊</p>	<p>一、水中發射管ヲ有スル軍艦 二、水中發射管ヲ有スル軍艦 三、驅逐隊 四、艇隊 五、潜水艇隊</p> <p>軍艦 八雲 軍艦 日進 第六驅逐隊 第九艇隊 第一潜水艇隊</p>	<p>一、艇隊</p> <p>第十四艇隊</p>	<p>一、戰艦、巡洋戰艦、一等巡洋艦、一等海防艦、 二、右以前ノ軍艦 三、驅逐隊 四、艇隊</p> <p>軍艦 筑波 軍艦 筑摩 第八驅逐隊 第十四艇隊</p>	<p>一、戰艦巡洋戰艦、一等巡洋艦 二、其ノ他ノ軍艦(海風ヲ含ム) 三、驅逐隊 四、艇隊</p> <p>軍艦 安藝 軍艦 利根 第十三驅逐隊 第五艇隊</p>
<p>第一類ハ五十三糎水中發射管第二類ハ四十五糎水中發射管第三類ハ同水上發射管裝備艦トス</p>		<p>日獨戰役ノ爲實施セザルモノ多ク艇隊外ニ適用セズ</p>		

九 年	八 年	七 年	六 年
<p>一、第一類戰隊 二、第二類戰隊 三、水雷戰隊 四、潜水隊</p> <p>第三戰隊(榛名、比叡) 第二戰隊(薩摩、安藝、香取) 第三水雷戰隊(對馬、三驅逐隊) 第十七潜水隊</p>	<p>一、第一類戰隊 二、第二類戰隊 三、第三類戰隊</p> <p>第三戰隊(榛名、露島、比叡) 第二戰隊(薩摩、攝津、鹿島) 第二水雷戰隊(平戸、三驅逐隊)</p>	<p>一、第一類軍艦 二、第二類軍艦 三、第三類軍艦 四、驅逐隊 五、艇隊 六、潜水艇隊</p> <p>軍艦 扶桑 軍艦 攝津 軍艦 利根 第三十一驅逐隊 第一艇隊 第三潜水艇隊</p>	<p>一、第一類軍艦 二、第二類軍艦 三、驅逐隊 四、艇隊 五、潜水艇隊</p> <p>軍艦 金剛 軍艦 鹿島 第十二驅逐隊 第十五艇隊 第三潜水艇隊</p>
<p>類別區分 第一類 五十三厘米水中發射管艦 第二類 其ノ他ノ軍艦</p>	<p>一、單艦(隊)ニ代フルニ各戰隊毎ニ優等隊ヲ定ム 二、類別區分 第一、二、六同前、第三、六第一、二、三水雷戰隊トス</p>	<p>類別區分 同右</p>	<p>類別區分 同右</p>

別紙第三、

海軍戦技集合成績最優等艦(隊)一覽表

(海軍戦技優勝旗、旗狀ヲ添フ)ヲ附與セラレタルモノ)

年次	艦(隊)	名	指揮官氏名	記事
明治四十四年	一、戰艦一等巡洋艦 二、右以前ノ軍艦 三、驅逐隊 四、艇隊	肥前 千代田 第四驅逐隊 第九艇隊	大佐 依田光一 大佐 磯部謙 中佐 坂本重國 中佐 水野作造 少佐 水野作造	海軍戦技優勝旗制定初回ノモノナリ
大正元年	一、戰艦、巡洋戰艦、一等巡洋艦 二、右以外軍艦(海風、山風ヲ含ム) 三、驅逐隊 四、艇隊	安藝 海風 第十三驅逐隊 第五艇隊	大佐 松村龍雄 中佐 桑島省三 大佐 水町元 大佐 堀江鶴彦 少佐 堀江鶴彦	
大正二年	一、戰艦、巡洋戰艦、一等巡洋艦、一等海防艦、周防 二、右以外ノ軍艦 三、驅逐隊 四、艇隊	平戸 第十六驅逐隊 第十四艇隊	大佐 吉島重太郎 大佐 野村房次郎 大佐 菅野勇七 大佐 金崎彦四郎 少佐 菅野勇七	
大正三年	一、艇隊	第十四艇隊	大佐 吉島重太郎 少佐 田中吉太郎	艇隊以前ノ艦(隊)ハ戦技ヲ實施セズ

大正九年	
一、第一類戰隊	第三戰隊(榛名、比叡)
二、第二類戰隊	第二戰隊(香取、薩摩、安藝)
三、水雷戰隊	第三水雷戰隊(對馬、三十一驅逐隊)
四、潜水隊	第十七潜水隊
中將	博恭王
中將	山路一善
少將	桑島省三
中佐	本内達藏
類別區分	第一類、五十三種水中發射管艦 第二類、其ノ他ノ軍艦